

# みんなの声

1 opinion/idea/proposal/recommendation

新潟で起きた地震で信濃川にある発電用ダムと堤防に多数の亀裂が入ったという情報がある。盛岡市は、四十四田ダム、綱取ダム、御所ダム等によって水害から守られているという主張があるが、守られているということは逆に決壊した場合は大災害を起こすということでもある。火山砂防のハザードマップと同様、ダム決壊の為に防災マップを作成してはどうか。また、ダムが大量の雨で洪水調節機能を失ったときも下流域の都市計画にこの研究成果が反映されていけば災害を軽減できると思う。

2004/11/1/不明/電子メール

国土交通省や岩手県が管理している洪水防御を主目的としたダムでは、地震に対しても堤体の安全性を確保するために、河川管理施設等構造令で耐震設計を行うことが定められており、1920年代以降、この方法で設計されたダムにおいて、地震により安全に支障をきたすような災害については、兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）や今回の新潟中越地震においても事例がないと報告されており、地震に対する安全性は十分に確保されていると考えています。

このため、洪水の危険を住民に周知する目的で配布されている洪水ハザードマップにおいては、ダムの決壊までを想定する必要性は薄いと判断しており、そのようなケースを想定した事例も全国的にない聞いています。

一方、今年の新潟豪雨や福井豪雨をはじめとして、河川の治水対策の計画規模を凌ぐ洪水が発生しています。これらの超過洪水対策としては、これまでの施設による治水手法のほか、ソフト対策などの多様な手段を組み合わせることで水害を軽減することが考えられています。具体的な超過洪水対策は、洪水ハザードマップの氾濫想定ケースを含め、今後の重要な検討課題と捉えています。

2 opinion/idea/proposal/recommendation

車に据え付けている精密機械や積載物に悪影響があるので、路面の積雪によるわだちが平らになるように除雪してほしい。

2004/11/24/不明/電子メール

轍（わだち）や凹凸（おうとつ）等が著しくなった場合には、極力早急に路面の整正を行っていますが、路面状況の異常等を確認された場合には、情報提供いただきますようお願いいたします。

2 opinion/idea/proposal/recommendation

日比谷公園の樹木を観察していたところ、各都道府県の県木が並べて植栽している区域があり、岩手県「南部アカマツ」のプレートが設置され、2～3mほどのアカマツが植栽されているが、故郷岩手のアカマツは、ザイセンチュウとおぼしき被害を受け、枯れかかった状態となっている。

日比谷公園は、様々な行事が行われており、自然・公園関係者等の目に付くことが多い場所でもある。「岩手」の名折れともなりかねないので、植え替えはできないか。

2004/11/04/不明/電子メール

日比谷公園内のナンブアカマツは、昭和59年に東京都で開催された第2回全国都市緑化フェアの際に県が寄贈したもので、現在は公園管理者である東京都が管理を行なっています。

これまでに4回程植え直しを行ない、現在枯れかかっているマツは平成12年に植え直しをしたものです。県としては、公園管理者である東京都と相談して適切な時期に植え替えを行いたいと考えています。

3 opinion/idea/proposal/recommendation

中小企業をいじめて大手ゼネコンを助けるようなことはやめてほしい。労働者の賃金を数回引き下げても、中小企業は会社を維持していくのが困難な状況である。

2004/11/07/不明/電子メール

経営力強化に積極的に取り組む県内建設業に対しては、平成15年度から「建設業いきいきステップアッププロジェクト」において、重点的に支援しています。

特に、公共事業に過度に依存することがないよう、経営基盤の強化に努めることとしており、具体的には、新分野・新市場進出や新技術・新工法の開発に取り組む企業に対し、個別、重点的に様々な支援を行うこととしています。

建設投資の減少など、建設業を取り巻く環境が厳しい状況にあることから、今後も県内中小建設業の支援に努めていきます。

